

製紙・板硝子・セメント等業種の進捗状況の概要（2016年度実績）

	目標指標	基準年度 ／BAU	削減目標 上段：2020年目標 下段：2030年目標	2016年度実績	進捗率 上段：2020年目標 下段：2030年目標	想定比	2017年度 の見通し	CO ₂ 排出量 2016年度実績 (万t-CO ₂)	低炭素製品・サービス 等による他部門での 貢献	海外での 削減貢献	革新的技術の 開発・導入	2016年度・2017年度における 削減目標の変更履歴
日本製紙連合会	CO ₂ 排出量	BAU	▲139万t-CO ₂ ▲286万t-CO ₂	▲324万t-CO ₂	233% 113%	－	－	1,796	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	－
セメント協会	エネルギー 原単位	2010年度	▲39MJ/t-cem ▲49MJ/t-cem	▲3.2%	287% 229%	－	－	1,696	リストアップ ・ 定量化	－	リストアップ ・ 定量化	－
日本印刷産業連合会	CO ₂ 排出量	2010年度	▲8.2% ▲16.9%	▲13.4%	163.2% 78.9%	268%	○	128.9	リストアップ	リストアップ	リストアップ	－
日本染色協会	CO ₂ 排出量	1990年度	▲59% ▲59%	▲71%	121% 120%	106%	○	109.2	リストアップ	－	－	2017年7月に目標引き上げを実施 2020年目標：▲53%→▲59% 2030年目標：▲51%→▲59%
板硝子協会	CO ₂ 排出量	1990年度	▲35% ▲49%	▲41%	113.9% 85.2%	－	－	105.8	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	リストアップ	－
日本ガラスびん協会	CO ₂ 排出量	2012年度	▲10.2% ▲18.4%	▲3.7%	36.4% 20.1%	58.2%	○	83.1	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	－
	エネルギー 消費量	2012年度	▲12.7% ▲20.7%	▲7.4%	58.3% 35.9%	82.4%	○					
日本レストルーム工業会	CO ₂ 排出量	1990年度	▲35%	▲60.7%	173.3%	－	－	19.5	リストアップ ・ 定量化	－	－	－
	CO ₂ 原単位	1990年度	▲49%	▲53.2%	108.7%							
プレハブ建築協会	CO ₂ 原単位	2010年度	▲10% ▲10%	▲3.3%	33.3% 33.3%	54.4%	○	13.7	リストアップ ・ 定量化	－	リストアップ ・ 定量化	－

（注1）2016年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

（注2）基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2016年度実績の比率。【進捗率＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度の目標水準）×100（％）】

（注3）BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2016年度実績の比率。進捗率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2020年度の目標水準）×100（％）

（注4）「想定比」は、2016年度について予め想定した水準と比較した実績値の比率。【想定比＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（％）】

（注5）「CO₂排出量」は調整後排出係数を用いた。

（注6）「策定目標の見直し」は、低炭素社会実行計画において目標を変更した年度及びその水準。

（注7）低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記

（注8）海外での削減貢献は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記

（注9）革新的技術の開発・導入は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記